

善福寺川周辺の樹木と野草

~~野草シリーズ~~

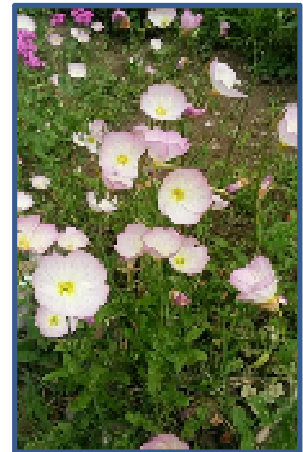
林 静(S45 経)

今回からは善福寺川周辺に咲く野草を紹介したいと思います。

野草シリーズの第1回第1弾は、「よく見かける草花-1」として、初夏～夏頃によく見かける花を紹介しましょう。本当は、春先から咲く野草を順次ご紹介したかったのですが、5月末に急にこの企画を依頼されたので写真がありません。写真のあるものだけをご紹介し、来年になったら、春を告げる花、春を輝かせる花など、素晴らしい草花たちの写真をたくさん写してきてご紹介したいと思います。ここにご紹介する雑草たちは毎年、お会いできる花ですので、名前は憶えてくださいね。

(写真1)

(写真1)は、「ヒルザキツキミソウ(昼咲月見草)」です。6月ごろに善福寺川周辺で多く見られます。5cm程のピンク色の目立つ花を咲かせますので、皆さん、きっとご覧になったことがあると思います。月見草の仲間ですが、朝から咲きますので、出会うことも多いと思います。



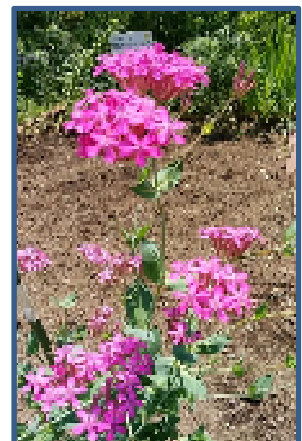
(写真2)



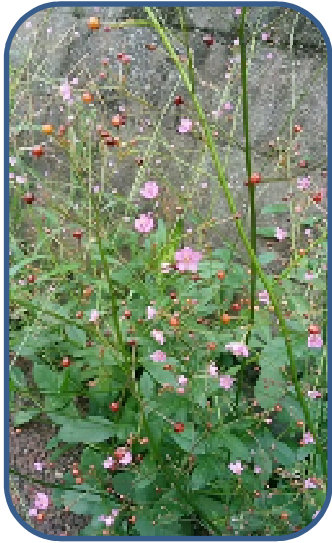
左の(写真2)は、「ユウゲショウ(夕化粧)」です。5~9月に善福寺川流域でよく咲いているのを見かけます。花の直径1cmくらいで、4枚の花びらがあるとても可愛い花で、毎日のように出会える花です。花期も長く、夕化粧といいながら朝から咲いていますので、いつでも楽ませてくれる花です。私の大好きな花の一つで、この素晴らしい名前の付いた花を見るとなぜか癒されます。

(写真3)

(写真3)は、「ムシトリナデシコ(虫捕り撫子)」です。鮮やかな濃いピンクの花で、善福寺川周辺の各所で5~6月頃見られます。茎の上部に1~2cm程のベトツとしたところがあり、そこに虫が付くのでこの名前が付いたのでしょうか。皆さんも確認してみてください。この花も、全国のいろんなところで野生しており各地で出会える花です。



(写真4)



(写真4)は、「ハゼラン」です。

地面から80cmくらい茎をのびし、8~10月頃、ピンクの小さい星のような可愛い花を咲かせます。とても「ラン」とは思えません。今年の夏、この花を紹介したくて、毎朝、写真を撮ろうと勇んで歩いたのですが咲いている花がありません。この花の花期は短いんだと、あきらめかけたある日、夕方近くに歩いた時、沢山咲いているではありませんか。帰ってからすぐに図鑑を見ると、なんと、午後3時ごろ咲くので、「サンジソウ、ヨジソウともいう」、と書いてあるではありませんか。夕方に咲く花だったんです。小さな赤い実も可愛いですよ。

今日ご紹介した4つの花は、いずれも外来種で、外国から移入され、花壇などに植えられていたのが逃げ出して野生化した花です。野生化した雑草は、毎年おなじ所におなじ頃に同じ花を咲かせる花たちです。特にこの4つの花は、見かけ以上にたくましく生きています。皆さんも見かけたら愛でてあげてください！